

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: コレラ1例(感染地域:インド)、細菌性赤痢9例(感染地域:国内1例、インド6例、ネパール1例、ラオス1例)、腸チフス1例(疑似症)
- 3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症6例(うち有症者4例)[血清型・毒素型:O157 VT1・VT2(3例)、O157 VT2(2例)、O26 VT1(1例)]
- 4 類感染症: E型肝炎3例(感染地域:すべて国内、感染源:イノシシレバー1例、不明2例)、A型肝炎10例(感染地域:国内8例、中国1例、フィリピン1例)、エキノкокス症1例(多包条虫、北海道)、デング熱2例(デング熱1例__感染地域:タイ、デング出血熱1例__感染地域:モルディブ)、マラリア1例(熱帯熱__感染地域:ケニア)、レジオネラ症5例(ポンティアック型1例(70代)、肺炎型4例(20代1例、60代2例、90代1例))
- 5 類感染症: アメーバ赤痢7例(腸管アメーバ症5例、腸管外アメーバ症2例)[感染地域:国内6例、オーストラリア1例 感染経路:経口4例、性的接触2例(異性間/同性間1例、同性間1例)、不明1例]、ウイルス性肝炎1例(B型__感染経路:性的接触(異性間))、急性脳炎1例(病原体不明(10代))、クロイツフェルト・ヤコブ病2例(ともに孤発性プリオン病(古典型))、後天性免疫不全症候群15例(無症候9例、AIDS5例、その他1例)感染経路:性的接触13例(異性間3例、同性間9例、不明1例)、不明2例 感染地域:国内13例、タイ1例、不明1例)、梅毒10例(早期顕症I期3例、早期顕症II期4例、晩期顕症1例、無症候2例)、破傷風2例(ともに50代)

定点把握の対象となる5類感染症(週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は減少が続き、1.0以下となった。都道府県別では高知県(3.1)、新潟県(2.9)、青森県(2.7)が多い。

小児科定点報告疾患: RSウイルス感染症は229例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約70%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は微減したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では福井県(2.1)、岐阜県(1.4)、兵庫県(1.1)、鹿児島県(1.1)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第11週以降、減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では鳥取県(4.4)、石川県(3.6)、新潟県(3.1)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第11週以降、減少が続いている。都道府県別では宮崎県(18.3)、大分県(12.6)、高知県(12.3)が多い。水痘の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(4.5)、佐賀県(4.3)、宮崎県(4.1)が多い。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では愛知県(0.41)、岐阜県(0.40)、宮城県(0.28)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では熊本県(1.3)、福島県(1.2)、島根県(1.1)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では千葉県(0.05)、福岡県(0.05)が多い。風しんの定点当たり報告数は微減した。都道府県別では青森県(0.05)、高知県(0.03)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では熊本県(0.40)、鳥取県(0.37)、山口県(0.27)が多い。麻疹の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では栃木県(0.04)、岐阜県(0.04)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鹿児島県(4.8)、山口県(4.5)、長野県(3.6)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では群馬県(1.1)、大阪府(1.1)、茨城県(1.0)が多い。

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
(定点当たり)																						
愛媛県	2.6	.2	.5	.8	8.1	2.4	.2	.1	1.5			.2		2.1	.1	3.0			.8			
近県	香川県	.9	.2	1.0	.4	4.9	1.8	.1	.2	.3	.0		.0	1.4	.3	2.7						
	徳島県	.5		.2	.6	5.7	2.0	.3	.2	.6				1.9		.5						
	高知県	3.1		.1	.5	12.3	3.1			.4	.0	.0	.1	.5		.7			.1			
全国	.7	.1	.4	1.5	6.4	2.1	.1	.3	.7	.0	.0	.1	.0	1.5	.0	.8	.0	.0	.2	.0		
北海道	1.9	.1	.2	2.3	2.7	1.4	.0	.1	.4			.0	.0	1.9	.0	.5						
東北	1.1	.1	.2	1.7	6.1	1.8	.1	.7	.7	.0	.0	.1		1.5	.1	.8	.0	.0	.2	.1		
関東	.3	.0	.2	1.7	6.0	1.8	.1	.4	.7	.0	.0	.1	.0	1.2	.0	.8		.0	.5	.0		
甲信越北陸	1.6	.0	.4	2.5	7.3	2.2	.1	.2	.6	.0		.0		2.1	.0	.8		.1	.1			
東海	.6	.0	.5	1.3	4.8	2.3	.3	.2	.7		.0	.0	.0	1.4	.0	.5	.0		.2			
近畿	.3	.1	.6	1.1	6.5	1.9	.1	.2	.6	.0	.0	.0		1.1	.0	.5	.0	.0	.3			
中国四国	.9	.2	.5	1.2	8.0	2.2	.1	.3	.7	.0	.0	.1		2.0	.0	1.3		.1	.3			
九州沖縄	.4	.1	.6	1.4	8.1	3.4	.1	.5	.9	.0		.1		2.1	.1	1.5		.1	.2			

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。(4月14日集計)

全国 全数把握感染症 第14週 (2006.4.3 ~ 4.9)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																				
	疾病名	(2)コレラ	(3)細菌性赤痢	(5)腸チフス		(6)パラチフス	(1)腸管出血性大腸菌感染症	(1)E型肝炎 (ウエストナイル脳炎を含む)	(2)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)Q熱	(11)コクシジオイデス症	(15)つつが虫病	(16)デング熱	(18)日本紅斑熱	(19)日本脳炎	(22)ブルセラ症	(23)発しんチフス	(24)ボツリヌス症	(25)マラリア	(26)野兔病	(27)ライム病	(29)レジオネラ症	(30)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
第14週報告数	全 国	1	9	1		6	3	10	1					2				1							7	1	1		2		15						10	2			
	四 国	愛 媛 県																									1														
		香 川 県																																							
		徳 島 県					1																																		
		高 知 県																																							
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道						1							1																									1	
		東 北 関 東			5		3		1																1			3											2	1	
		甲信越北陸				1		1																																1	
		東 海 近 畿	1	2			1			3												1				1	1											2			
		中国四国																																					2	1	
九州沖縄										1																													2		
週 推 移	全 国	14週	1	9	1		6	3	10	1				2				1						5	7	1	1		2		15					10	2				
		13週		11	1	1	7		7				1					1						4	7	1	2		6	1	13				4	2		1			
		12週		16	2	1	6	2	5				1	1										1	6	2			1	1	7				1	1		1			
		11週		17	2		8		5					1											2	4	3	1		7		14	1			6		2			
2006年累積数	全 国	9	133	16	5	116	23	112	7	6			21	11			1		8					93	158	56	67	3	50	30	295	17	5		138	13		15			
	四 国	愛 媛 県		2			5		2					1												1	1	1		1							1				
		香 川 県																									1												1		
		徳 島 県					2																				3												1		
		高 知 県		1																																		7			
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道					3	3	4	7				1											5	3	3	1		5	3	12	1				2				
		東 北 関 東			3		2	2	2	1				2											1	8	3	4		1	1	12		1		10			2		
		甲信越北陸	6	58	12	4	28	6	27	2				4	5			1		5					30	64	17	22	2	20	9	157	5	3		34	5		4		
		東 海 近 畿	1	10	1	1	11	3	5	1																8	4	6	5		5	4	16	5	1		8	1		1	
		中国四国					12	2	20					1	2											18	19	7	6		3	5	29				13	1		2	
九州沖縄			40	1		15	1	28	2				2	3											23	41	14	11	1	6	6	51	4			18	1		4		

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.4.14集計)